

# 24年秋 マイナカードに一本化

## 保険証廃止 強権・拙速

河野太郎デジタル相は13日、マイナンバーカードと健康保険証を一本化するため「2024年度秋に現在の保険証の廃止をめざす」と表明しました。

誰もが使う健康保険証の機能を同カードに一本化することで、「任意が原則」とされてきたカードの取得を事実上強制するものです。

政府はカード取得者を増やすため、最大2万円のポイントを付与するなどしましたが、カードの普及率は5割程度です。日本共産党の志位和夫



デジタル庁のホームページより

委員長は「『アメ』でだめなら『ムチ』で強制をもってカードを持たせるやり方には反対。やるべきでない」と表明。国民は個人情報を守られるか強い懸念を持っていると指摘し、多くの弊害があるマイナンバー制度そのものを見直し・廃止すべきだと述べました。(13日)

## 国会審議経ず、国民の不安無視

マイナンバーカード制度について国民は、個人情報流失など大きな不安を持っています。しかし記者会見で河野氏は、カードを取得しない人への対応について「ご理

解いただけるようしっかり努力したい」と繰り返すだけ。国会審議も経ず、国民の意見も聞かずにカードを強制—こんな乱暴な方針は撤回すべきです。

折り返し

# 内閣支持率続落

## 行きづまる岸田政権

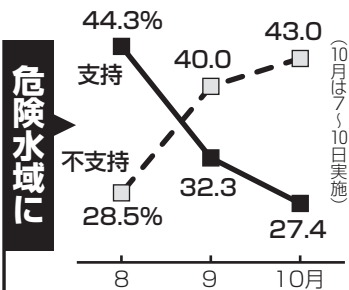


### 「国葬」、統一協会、物価高騰…

岸田内閣の支持率急落に歯止めがかかりません。「時事」、「毎日」の調査で3割を切り、多くのメディアの調査で支持・不支持が逆転しています。

岸田政権には、安倍元首相の「国葬」、底なしの癒着が明るみに出ている統一協会の問題で、国民の批判に向き合う真剣さ、反省が全くありません。物価高騰から国民の暮らし・営業を守る手立ても見えてきません。政権は完全に行き詰まっています。

### 「時事」調査 支持率3割切る



時事通信社の世論調査で岸田内閣の支持率が27.4%と、政権発足後最低だった前月より4.9ポイント減。初めて政権維持の「危険水域」とされる20%台に落ち込みました。

## 徹底追及し、対案示す

日本共産党は衆参両院の代表質問で、「国葬」強行について「国民全体に弔意を強制し、思想・良心の自由を侵害」、統一協会問題では「関係を断つと言うなら調査を」と追及。物価高騰については、中小企業の賃上げ支援と消費税5%への

## 日本共産党

減税を提案しました。

「敵基地攻撃能力」導入を軸に大軍拡が狙われている中、「敵基地攻撃こそ戦火を呼び込む」「憲法9条を生かした平和外交を」と求めました。

しんぶん赤旗

日刊 (毎日配達されます) 月3,497円

日曜版 (毎週配達されます) 月930円

お申し込みはお近くの党事務所か党員までお願いします

近畿民報

2022年10月 No.3 (第520号) 発行/日本共産党国会議員団 近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号 Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115 Eメール: jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。